

令和8年1月7日

第3学期始業式挨拶

皆さん、おはようございます。そして、2026年、令和8年、あけましておめでとうございます。

冬休み、大きな事故や病気の報告もなく、こうして皆さんの元気な顔を見ることができて、校長先生はとても嬉しいです。

今日から2026年、令和8年、の学校生活がスタートします。新しい年を始めるにあたって、校長先生は今年一年、皆さんに大切にしてほしい「漢字」を一文字決めました。

それは、この字です。（※「創」と大きく書く）

理由は3つあります。

1. 創立50周年

今年、新庄北小学校と附属幼稚園は50周年の年にあたります。校長先生は疋田東和苑に住んでいましたが、幼稚園はお隣の新庄小学校附属幼稚園に歩いて通っていました。小学校1年生の時に新庄北小学校ができました。校長先生はこの学校の最初の入学式の1年生でした。

2. 新しい自分や強い心を「創る」

この字は「創る（つくる）」と読みます。「作る」という字もありますが、あえてこちらの「創」を選んだのには理由があります。

「作る」は、お手本通りに何かを仕上げる時によく使います。でも、この「創」という字は、「今までになかったものを、新しく生み出す」という意味を持っています。

今までできなかったことに挑戦して、「新しい自分」を創る。

苦手だったことへの向き合い方を工夫して、「強い心」を創る。

誰かに言われた通りにするだけでなく、「自分はこうなりたい!」という姿を、自分自身で創り上げてほしいのです。

3. 学校の未来を「創る」

新庄北小学校の50年が終わります。これからの未来の新庄北小学校を創っていくのはここにいるあなたたちです。皆さんのクラスや、この学校をどんな場所にしたいですか？

「誰かが楽しくしてくれる」のを待つのではなく、皆さんの手で、もっと楽しい学校、もっと優しいクラスを「創って」ほしいと思います。皆さんが一歩踏み出すたびに、新しい未来が創られていきます。

そして、今日は新庄北小学校50周年になる年を祝って、特別ゲストが来ています。みなさんにプレゼントをもってきてくれています。

（※ 蓮花ちゃんが横断幕をもって登場する）



さあ、誰でしょう？そう葛城市のマスコットキャラクターの蓮花ちゃんが来てくれました。

この横断幕をみなさんにプレゼントしてくれるそうです。それでは横断幕を広げます。

「創立50周年 絆を胸に、未来に挑む君たちへ」

蓮花ちゃん、どういう意味ですか？

（※ 蓮花ちゃんに聞く）



この学校で築いた友達や先生、地域の方との絆を大切にして、皆さんが生きる未来で様々なことに挑戦してほしいと言っています。

蓮花ちゃん、ありがとう！皆さんも蓮花ちゃんにお礼を言いましょう。
「ありがとうございました！」

この横断幕は昇降口の上に掲げて登校する度に見れるようにしますね。



それではこの横断幕と蓮花ちゃんと記念写真を撮りましょう。

(※ 蓮花ちゃんと横断幕とで記念写真を撮る)



▲蓮花ちゃんと全校児童、先生方で記念写真



▲附属幼稚園でも記念写真



卒業生・卒園児・
保護者・地域・教職員の皆様へ

新年、あけましておめでとうございます。旧年はたいへんお世話になりました。新庄北小学校・附属幼稚園は1977(昭和52)年4月1日に開校・開園しました。今年2026年でちょうど50年を迎えます。たくさんの卒業生・卒園児の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、教職員の皆様に支えられ、見守られて、今の新庄北小学校と附属幼稚園があります。

これからも子どもたちの良き故郷、原点であり続けたいと思っております。

創立50周年の今年もどうかよろしく願いいたします。